

おおどのコミュニティ協議会事業助成金申請書

平成29年 5月 〇〇日

おおどのコミュニティ協議会 様

郵便番号 753-0093 住 所 山口市大殿大路120-4 団体名 大殿地域を元気にする会 代表者氏名 大殿 花子 印 TEL 083-924-5592 FAX 083-924-5597

おおどのコミュニティ協議会事業助成金交付要綱第5条の規定により、下記のとおり助成金の交付を申請します。

記

事業の名称	発掘 大殿から元気を発信しちゃろ
添付書類	 1)事業計画書(様式第2号) 2)事業収支予算書(様式第3号) 3)団体概要書(様式第4号) 4)参考資料 (添付がある場合にレチェック) □団体の定款,又は規約 □事業内容のわかる資料 □過去の事業のパンフレット等 □その他(
事務連絡先	住所 山口市大殿大路120-4 氏名 大殿 花子 連絡先名 同上 TEL 924-5592 FAX 924-5597 E-mail アドレス odon-kou @c-able.ne.jp



事業計画書

団体名 大殿地域を元気にする会

	<u> </u>		
事業の名称	発掘 大殿から元気を発信しちゃろ		
事業の目的	大殿地域で活躍している元気な方々を知り(人材発掘)、そして、 その方々の知恵と元気を次世代の子どもたちに伝えていくことを 目的とする。		
	日 時 3	平成 29 年 4 月から 月1 回発行(通年)	
	場所	大殿地域	
	対象者 🗆	大殿地域の住民のみなさん、団体等	
事業の	参加予定		
実施計画	人 数	月単位の発行予定部数 4,000 部	
事業の内容	 人数 月単位の発行予定部数 4,000部 (概要) 取材対象 大殿地域のみなさん、団体等を取材対象とする。 → 人材発掘 発表のツール 広報誌の発行(含むメールマガジン発信) 平成26年10月から月1回発行している。 取材のポイント 私の特技、私の元気の素、私の大殿自慢、大殿いま、むかし、私の知恵袋、大殿にこんなすごい人います (特にアピールしたいこと) 地域への貢献度等自由にご記入ください。 また、マスコミに取り上げられた事例等があれば資料としてご添付ください。 発表後の効果 ○子どもたちに活字でつたえる。子どもたちに体験でつたえる。 ○広報に載せ、各団体からいろんな行事、イベントの際に、あの人に声をかけてみようというふうな広がりが期待される。また、その行事等に子どもたちが参加することで、大殿の元気な人、すごい人を知ること(体験)が期待される。 □ードレースのうどん作りに一役買ってくれたみなさんは、この広報で取材したことをきっかけに「ちょっとお手伝い隊」の結成を検討し 		



事業収支予算書

団体名 大殿地域を元気にする会

1収入

1427		
項目	予算額(円)	備考
おおどのコミュニティ		
協議会事業助成金	46,000	
入場料等収入		
補助金・助成金		
寄附金•協賛金	50,000	
広告料	120,000	
自己負担金(会費等)	50,000	会費単価×会員数②5000×10名
合 計	266,000	

1収入のうち

補助金・助成金は、山口市〇〇課〇〇助成金 等どこから出ているや補助金や助成金か、わか るように備考欄に記載してください。

自己負担金は、@負担金単価×会員数を備考欄に記載してください。

2支出

項目	予算額(円)	備 考 (単価×数量)
設営費・ 舞台費		
使用料・		
謝金	12,000	取材協力に対する 謝金@1000×12
旅費	12,000	□ 89 並 1 0 0 0 1 2
	400000	
材料費・	120,000	
消耗品費		
広報費 		用紙代込みの印
印刷費	120,000	刷費(事業助成金 使用予定)
委託費		
合 計	266,000	

2支出のうち

<u>どの項目で事業助成金を使用するかわかる</u> ように備考欄に記載してください。



団体概要書(平成29年 4月現在)

ふりがな おおどのちいきをげんきにするかい	ふりがな かいちょう おおどの はなこ	
① 団体名 大殿地域を元気にする会	② 代表者職・氏名 会長 大殿 花子	
③ 所在地 〒753-0093	④ 電話	
山口市大殿大路 120-4	083-924-5592	
⑤ 設立年月日	⑥ 会員数	
平成26年6月1日	10人	
⑦ 設立目的	⑧ 組織体制 (組織図、人数及び主な役職員の	
口定款、規約の写し添付で記入省略	職氏名)	
(添付がある場合はレチェック)	口組織図等の資料添付で記入省略	
	(添付がある場合はレチェック)	
(添付しない場合)		
本会は、地域で活躍する方々にご協力い	(添付しない場合)	
ただき、「大殿にこんなすごい人おるよ」	会長 大殿 花子	
という人材発掘をすること、そして、それ	副会長 大殿 太郎	
を次世代の子供たちに伝えることを目的	幹事 大路 まさひろ	
に設立しています。	幹事 大路 よしこ	
	幹事 八坂 まつこ	

- ⑨ 団体についてアピールしたいこと
 - イ 組織強化のために取り組んでいること

月1回のミーティング開催

随時、進捗状況を会員間でメール等で連絡しあう、「報・連・相」体制ですすめていること。

ロ 活動実績をふまえ組織がよくなってきたと感じること

組織して日が浅いのですが、みんなで意見を言い合える、尊重しあえるそんな組織を 継続していきたいと考えています。

会員が5人から10人に増えて、賛同してくれる仲間がふえてきたことが、最近の一番 の喜びです。

- (注) ⑦及び⑧の欄は、以下の添付書類があれば記入を省略できます。
 - ⑦の欄は、団体の定款、規約の写し
 - ⑧の欄は、組織図、人数及び主な役職員の職氏名のわかる資料等



事業収支精算書

団体名 大殿地域を元気にする会

1収入

項目	精算額(円)	備	考
おおどのコミュニティ	46,000		
協議会事業助成金			
合 計	46,000		

2支出

項	B	精算額(円)	備 考 (単価×数量)
設営費	•		
舞台費			
使用料	•		
貸借料			
謝金			
旅費			
通信費			
材料費	•		
消耗品	費		
広報費			
			印刷費 120,000
印刷費		46,000	円のうち、事業助成
			金 46,000 円使用
委託費			
合	計	46,000	
		<u>'</u>	

※事業助成金のみ記載する様式です。 2支出のうち、どの項目で支払ったかわかる ように備考欄に記載してください。